

ネットワーク社会における環境と健康に優しいまちづくり



ワールドクラスのスマート都市 / サステナブル都市を目指して

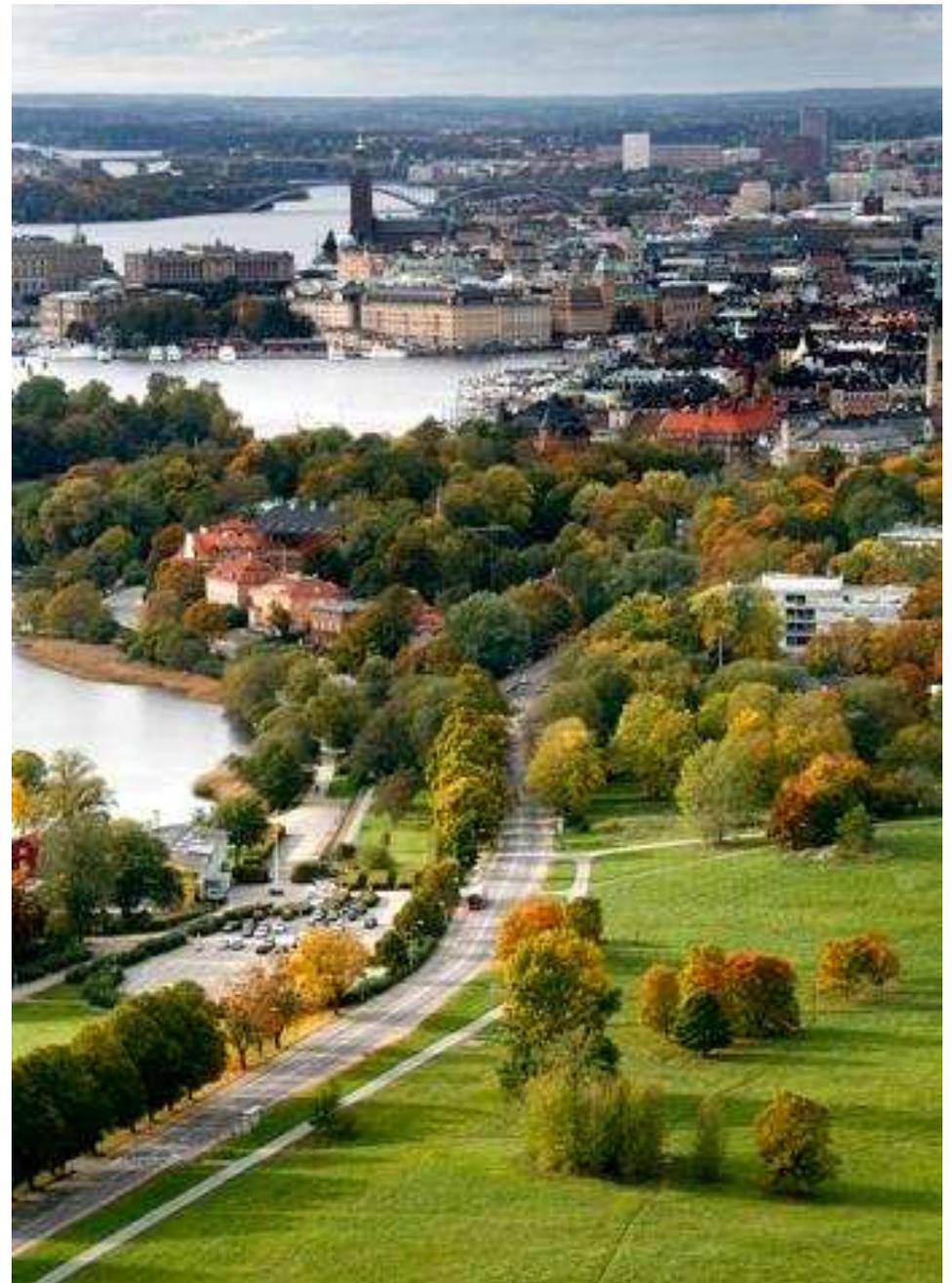
マーガレッタ・ビョーク
ストックホルム市 市議会議長

2013年10月23日

スカンジナビアの首都

ストックホルムの概要

- スウェーデンの人口は950万人
- スtockホルム地域の人口は210万人
- スtockホルム市の人口は88万人
- 面積: 209 km²
- 陸地部分の50%が公園や緑地
- 特に科学技術分野で高い技能を持つ労働力を有することによる、すぐれたイノベーション力とハイテク分野への特化
- スtockホルムは米国外で最も知識集約的な地域(WKCI = 世界知識競争力指数による)



ストックホルムの発展 成長を続けるサステナブル都市

1900年～1920年

電化

中央駅

フリーハムネン港

「石の都市」

1950年～1970年

地下鉄

地域熱供給

ABCサバープ

エシンゲレデン高速道路

公営住宅プログラム

2000年～

市の環境保護地区

新たな地下鉄

サービスセクターと研究

近代的な市内鉄道

eサービス

ストックホルムバイパス



Stockholms
stad

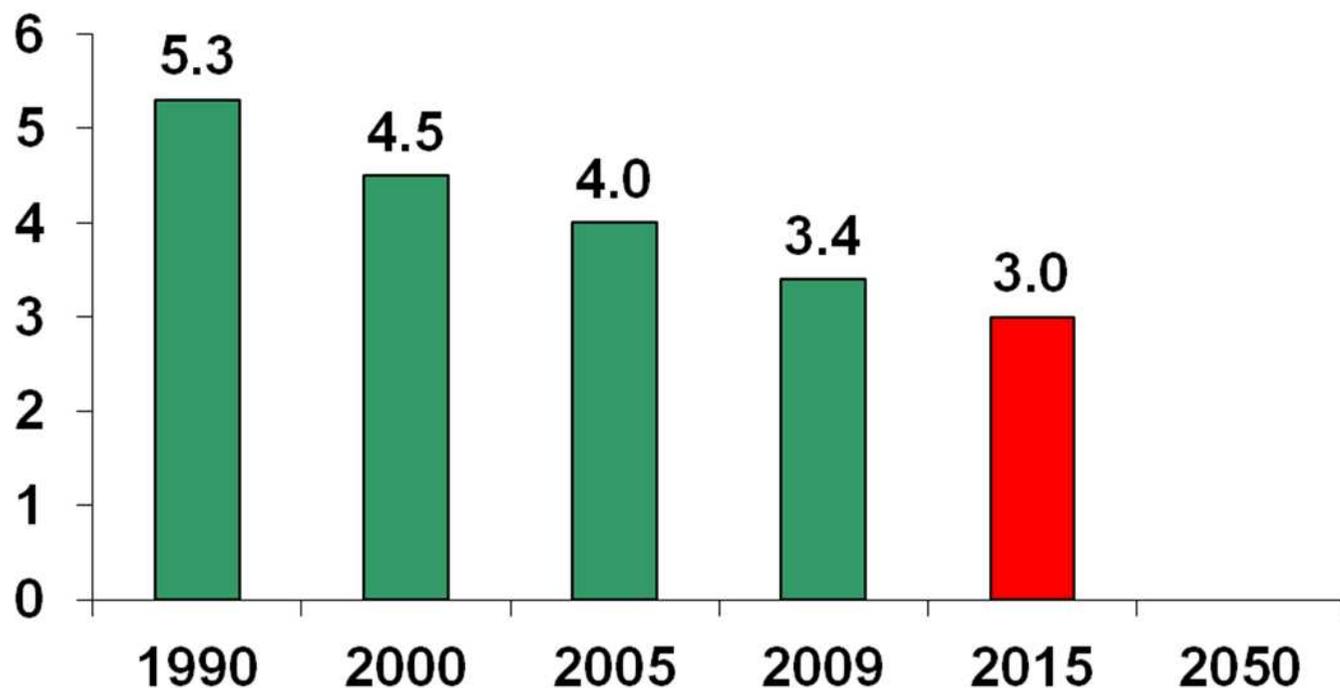
ワールドクラスの ファイバーネットワーク

- ストックホルムエリアでのネットワーク接続率は100%
- ブロードバンドまたは光ファイバーがある職場は20万以上



気候変動問題でのストックホルムの成果

一人あたりのCO2換算排出量 単位：トン



市民向けサービスの開発

Eサービス



Eサービスプログラム

市議会の決定により6億5千万SEK(約7万2千ユーロ)を拠出

目標:

- スtockホルムの市民、企業、来訪者に、よりすぐれたサービスを提供する
- 作業をスマート化する — あらゆるタイプの事柄へのより迅速な対応
- 作業の効率性を高め、人材を解放する
- 市で起きている状況を透明化し、概要をよりよく把握できるようにする



Eサービスプログラムの成果

全てのeサービスは下記URLから利用可能

www.stockholm.se

- 現在のeサービスは57種類
- eサービス用プラットフォーム
- 統合プラットフォーム
- Eアーカイブ
- 地理情報利用のためのプラットフォーム



ストックホルムにおける高齢化とITサービス

- 66歳以上のスウェーデン人の54%がインターネットの利用経験あり
- iPadを使う高齢者が増加中
- 最も一般的な用途：
 - ネットサーフィン
 - ニュースのチェック
 - 時刻表のチェック
 - ネットバンキングの利用
 - 旅行情報の調査と申込み

*2012, Svenskar och internet, Stiftelsen .SE

ストックホルム市内に40軒の高齢者向けiPadカフェ

- 多くの高齢者が、iPadをユーザーフレンドリーなコンピューターだと感じている
- フェイスブック等のソーシャルメディアを利用する高齢者が増加していることも、市は経験から把握している
- 多くの高齢者向けミーティングポイントにiPadカフェが設けられており、使用に際してサポートを受けられ、利用者が多い



渋滞税について

- 2007年に導入
- 交通量 20%減少 – 1 ~ 2 ユーロ
- 排出量 10 ~ 14 %減少
- 大気質が 2 ~ 10 %改善
- 投資費用は 2億ユーロ
- 年間歳入は 8千万ユーロ
- 年間運用費は 1500万ユーロ
- 1年あたり正味金額 6500万ユーロ
を新たなインフラに投入



ご清聴



ありがとうございました。

2013年10月23日

スカンジナビアの首都